

# 第 1 消防体制の現況

## 第1 消防体制の現況

### 1 消防組織

#### (1) 消防機関と人員

平成29年4月1日現在における市町の消防機関と人員の現況は、第1表のとおりである。

第1表 市町の消防組織数の現況

区 分		平成28年 (4月1日)	平成29年 (4月1日)	対前年比	
				増減数	増減率
消防本部・署所	消防本部	13	13	0	0.0%
	消 防 署	37	37	0	0.0%
	出 張 所	77	78	1	1.3%
	消防職員	3,639	3,641	2	0.1%
	消防吏員	3,609	3,615	6	0.2%
消防団	消 防 団	30	30	0	0.0%
	分 団	547	547	0	0.0%
	消防団員	22,145	22,141	▲4	▲0.02%

近年の推移は、第2表及び第1図、第2図のとおりである。(ともに毎年4月1日時点)

消防吏員は、昨年度に比べ6名増加した。2年続けて増加しており、過去最多の人数となっている。

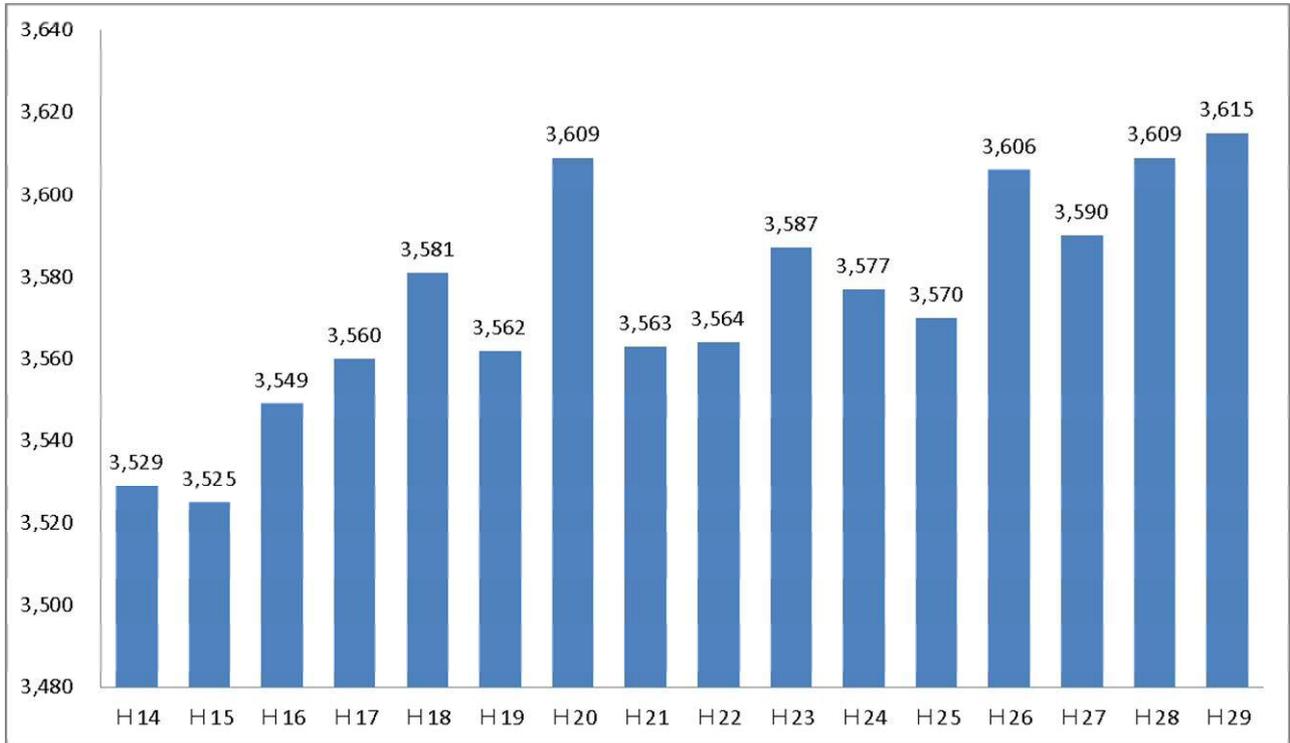
一方、消防団員は全国的な傾向と同じく、過去15年間で約1割の減少となっている。

第2表 市町の消防組織数の推移

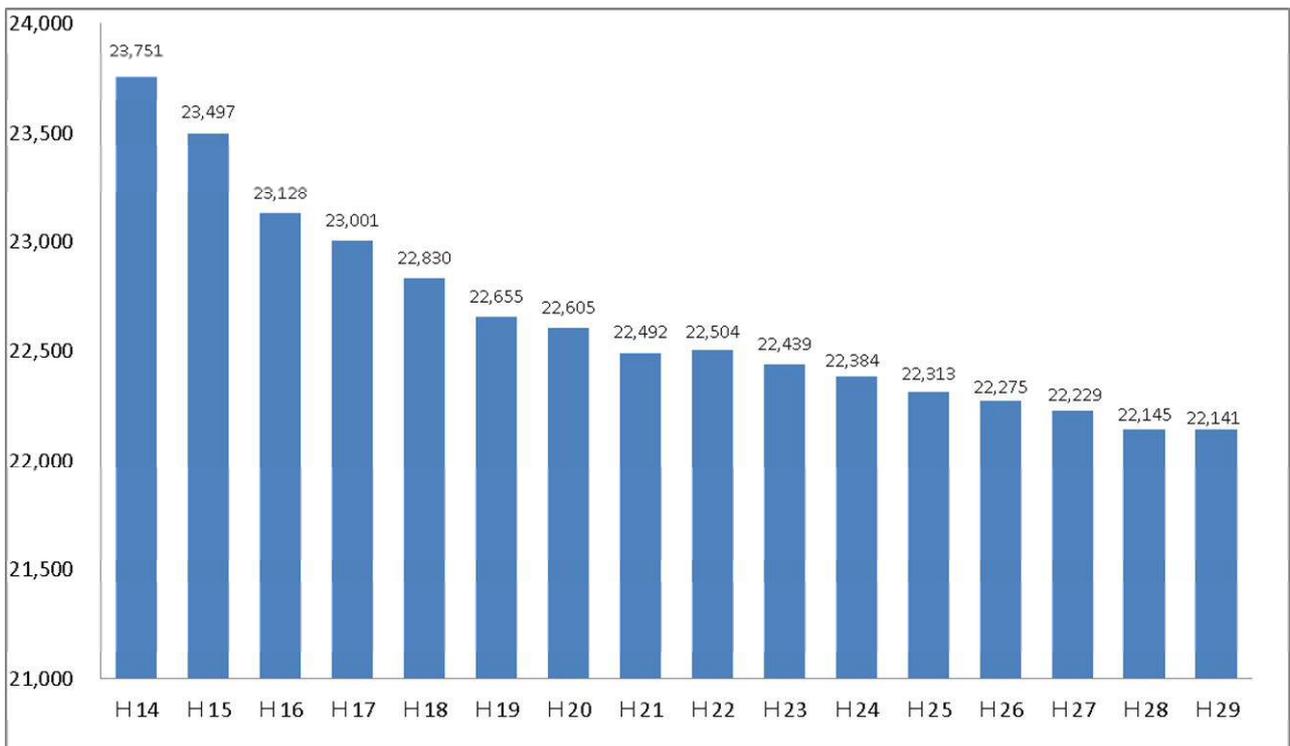
(毎年4月1日)

区 分	5年	10年	15年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年
消防本部	20	20	19	13	13	13	13	13	13	13
消 防 署	38	39	39	39	39	37	37	37	37	37
出 張 所	73	76	75	76	76	75	78	78	77	78
消 防 団	93	93	86	30	30	30	30	30	30	30
分 団	704	700	661	560	563	548	548	547	547	547

第1図 消防吏員数の推移 (毎年4月1日)



第2図 消防団員数の推移 (毎年4月1日)



(2) 消防本部・署

ア 市町の消防事務を統括する消防本部は、平成29年4月1日現在、県内に13本部あり、消防署は37署設置されている。13消防本部のうち、市町単独で消防本部を設置しているものが11あり、残りの2消防本部は地方自治法の規定に基づく地方公共団体の組合により設置している。

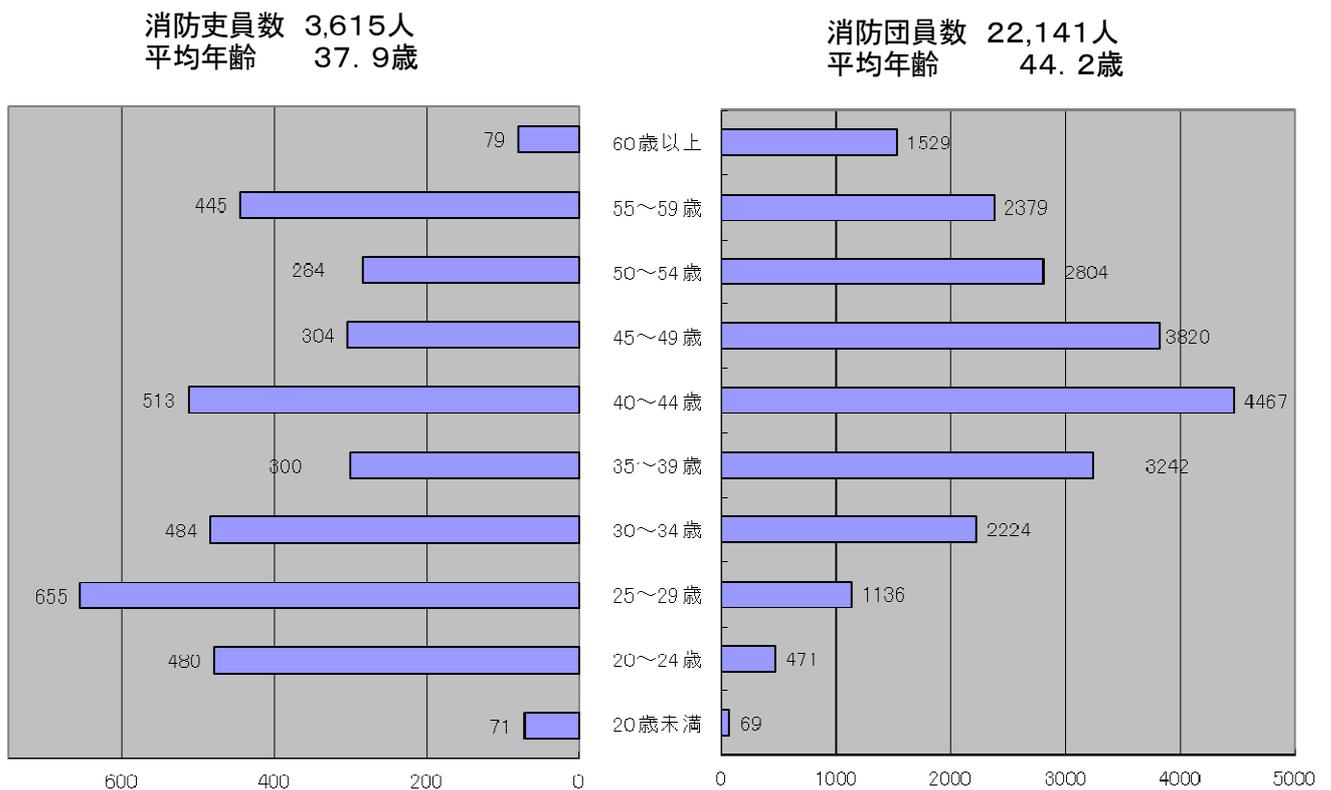
イ 消防吏員

消防職員のうち、階級を有し、制服を着用して消防活動等の消防事務に従事する消防吏員の数は、平成29年4月1日現在で3,615人となり、昨年に比べて6人の増加となった。

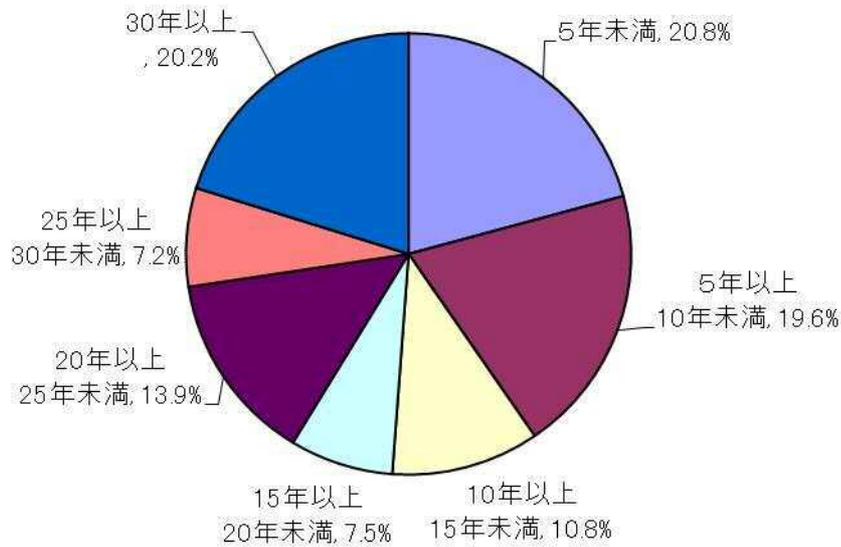
年齢構成は第3図のとおりである。50歳以上が全体の約2割となっており、あと数年は大量退職とそれに伴う大量採用が続く見込みである。また、在職年数別においても、25年以上の在職者が全体の約3割を占めている（第4図）。

なお、平均年齢は年々上昇が続いていたが、大量退職期を迎え新規採用者が増加していることから平成20年から低下傾向となっており、平成29年4月1日現在37.9歳となっている（第6図）。

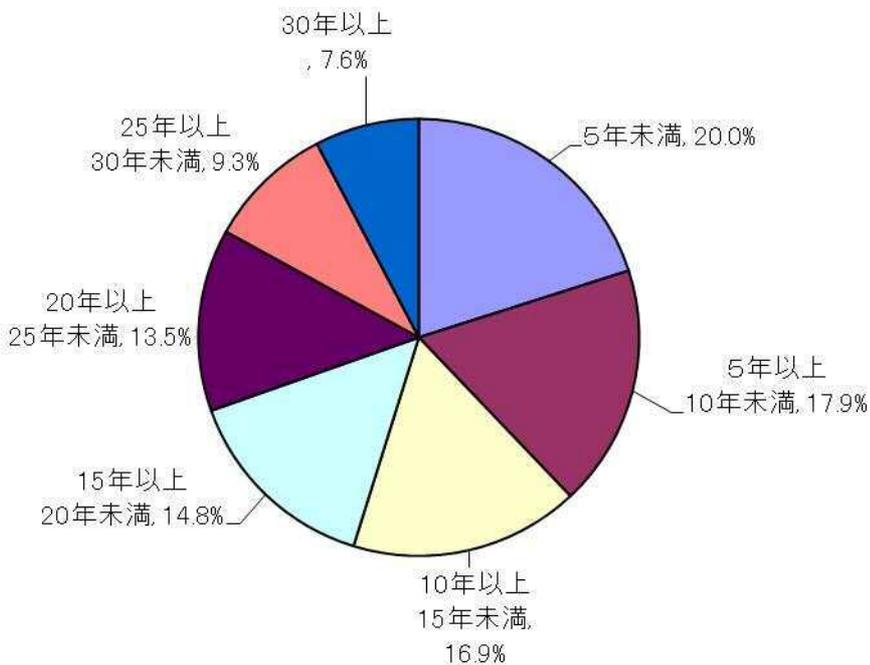
第3図 消防吏員・消防団員の年齢構成（平成29年4月1日現在）



第4図 消防吏員の在職年数別構成(平成29年4月1日現在)



第5図 消防団員の在職年数別構成(平成29年4月1日現在)



(3) 消防団

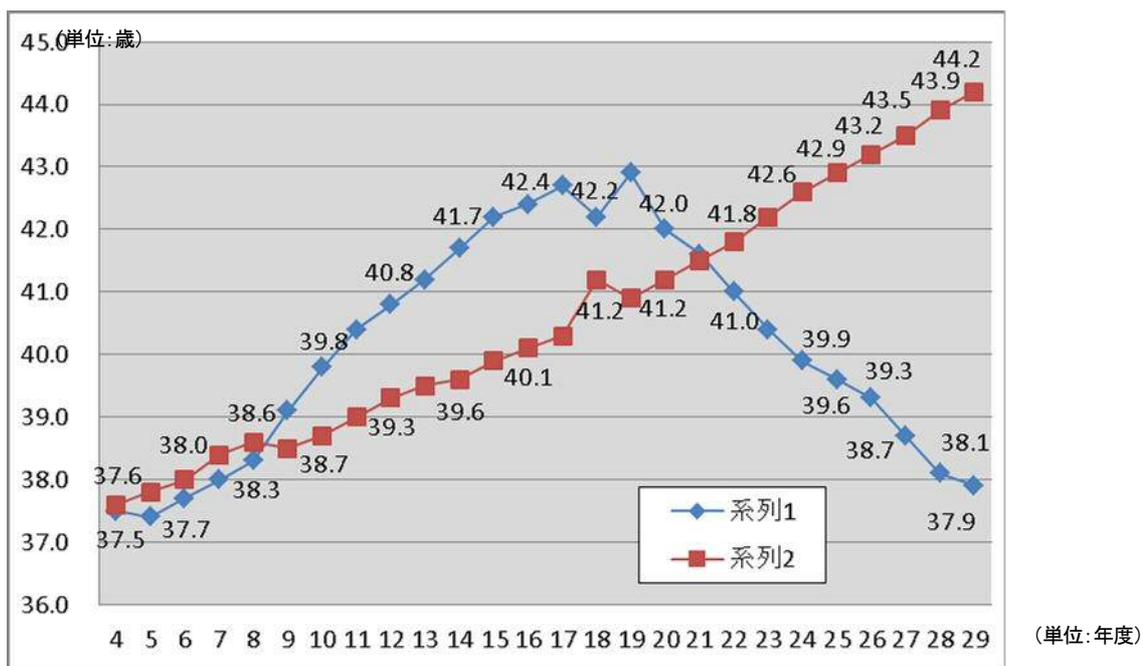
ア 県内の消防団は、平成29年4月1日現在で30消防団(547分団)が編成されており、広島市が各区に消防団を置く多団制をとっているが、他の市町では、1市町1団制をとっている。

## イ 消防団員

県内の消防団員数は、第2図のとおり年々減少傾向にあるが、平成29年4月1日現在においては、22,141人で前年より4人減少している。年齢構成別消防団員数は、第3図のとおりであり、在職年数別消防団員数は、第5図のとおりで在職10年未満の団員が全体の約40%を占めている。

また、平均年齢の推移は、第6図のとおりで、平成29年4月1日現在44.2歳となっており、上昇傾向にある。

第6図 消防吏員・消防団員の平均年齢の推移(各年度4月1日時点)



## 2 消防の常備化

「消防本部及び消防署を置かなければならない市町村を定める政令」の指定を受け、消防本部及び消防署を設置している市町(一部事務組合及び事務委託によるものを含む。)は、23市町であり、常備化率は市町数で100%に達している。平成29年4月1日現在の状況は第3表及び第7図のとおりである。

第3表 常備化の状況

区 分		市	町	計
市 町 数		14	9	23
内 訳	単 独	9	2	11
	一部事務組合	4	1	5
	事務委託	2	6	8

☆内訳の合計が市町数と相違しているのは、廿日市市が、単独で消防本部を設置しつつ、市内の一部地域(吉和地区)について事務委託を行っていることにより二重に計上されているためである。

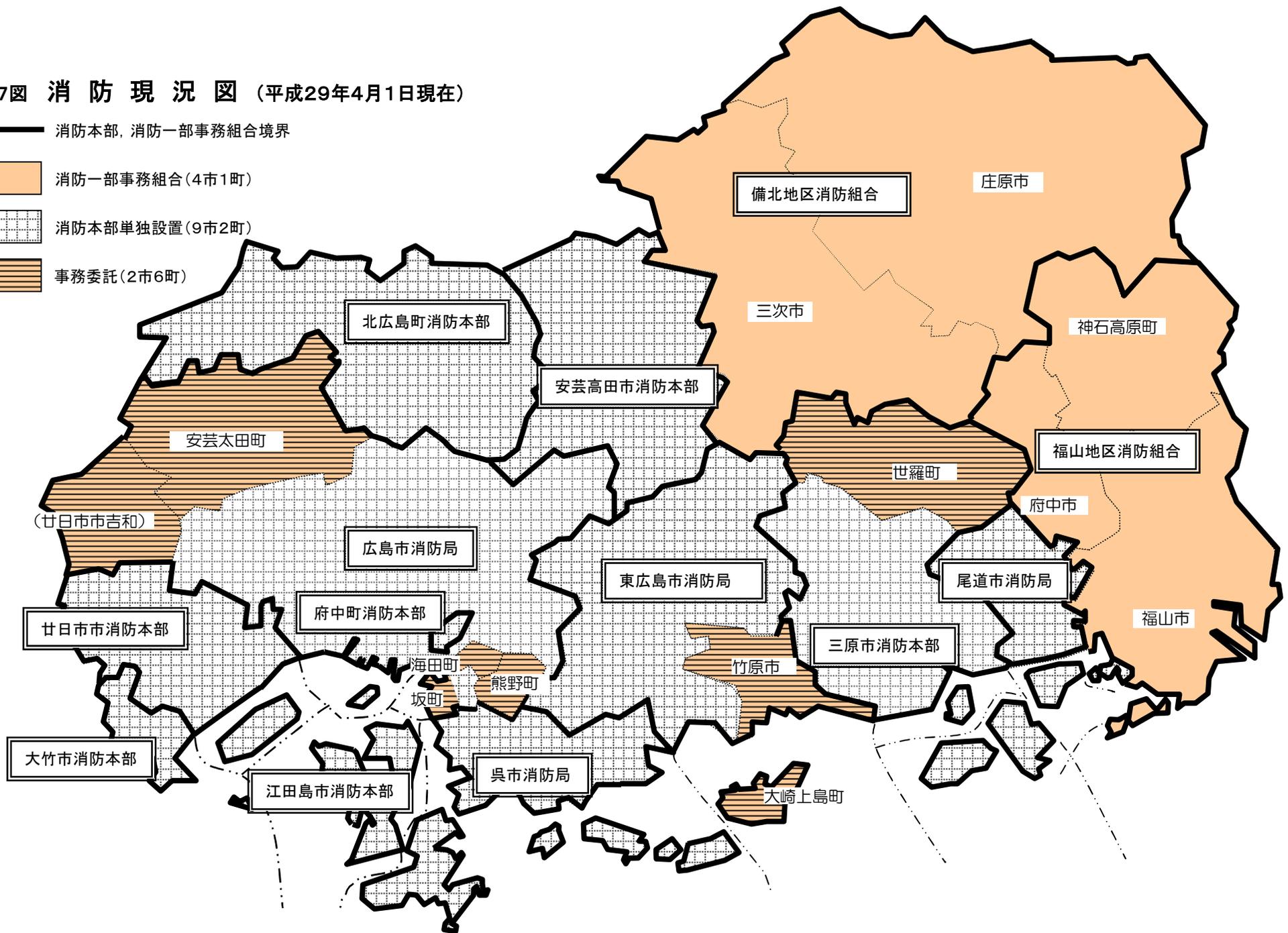
# 第7図 消防現況図 (平成29年4月1日現在)

— 消防本部, 消防一部事務組合境界

消防一部事務組合 (4市1町)

消防本部単独設置 (9市2町)

事務委託 (2市6町)



### 3 消防の広域応援体制

消防においても市町が単独で処理するよりも効率的であるとして、共同組織等又は相互に応援する広域消防体制の整備が進められている。その方法として、地方自治法の規定に基づく一部事務組合又は事務委託によるものと、消防組織法の規定に基づく消防相互応援協定によるものがある。

平成29年4月1日現在における県内市町による一部事務組合数、事務委託数は、第3表のとおりである。一方、消防相互応援協定については、昭和62年10月1日、大規模災害に備え、今までの応援協定を廃止（県外団体との協定を除く。）し、県内どの団体からも応援可能な広域消防相互応援協定として「広島県内広域消防相互応援協定」（平成22年3月16日改正）が締結された。この協定の特徴は次のとおりである。

- (1) 県内の市町及び消防組合が一本化した協定書により締結する。
- (2) 協定の実施区域は、県内全域とする。
- (3) 対象とする災害は、協定市町等の応援を必要とするすべての災害とする。
- (4) 応援要請がない場合であっても、必要があると認めた場合は、応援することができる。
- (5) 応援に要する経費は、現地調達物資を除き、原則として応援側が負担する。

また、高速道路における消防の特殊性から、県内のインターチェンジ所在団体により、平成5年10月26日付けで「広島県内高速道路消防相互応援協定」が締結されている。

広島市が平成2年5月16日から運航させている消防ヘリコプターについては、県内全市町村が平成2年3月7日付けで「広島県内航空消防応援協定」を締結している。また、広島県が平成8年7月11日から運行させている防災ヘリコプターについては、広島県、県内全市町村及び県内全消防組合が「広島県防災ヘリコプター応援協定」を締結している。

### 4 消防施設

市町の消防施設は、国が示す「消防力の整備指針」及び「消防水利の基準」を基準として、計画的に整備が進められている。

#### (1) 消防機械

消防機関における消防機械の保有数の推移は、第4表のとおりである。消防団においては、小型動力ポンプ等の整備により機動力の確保が図られている。

#### (2) 消防水利

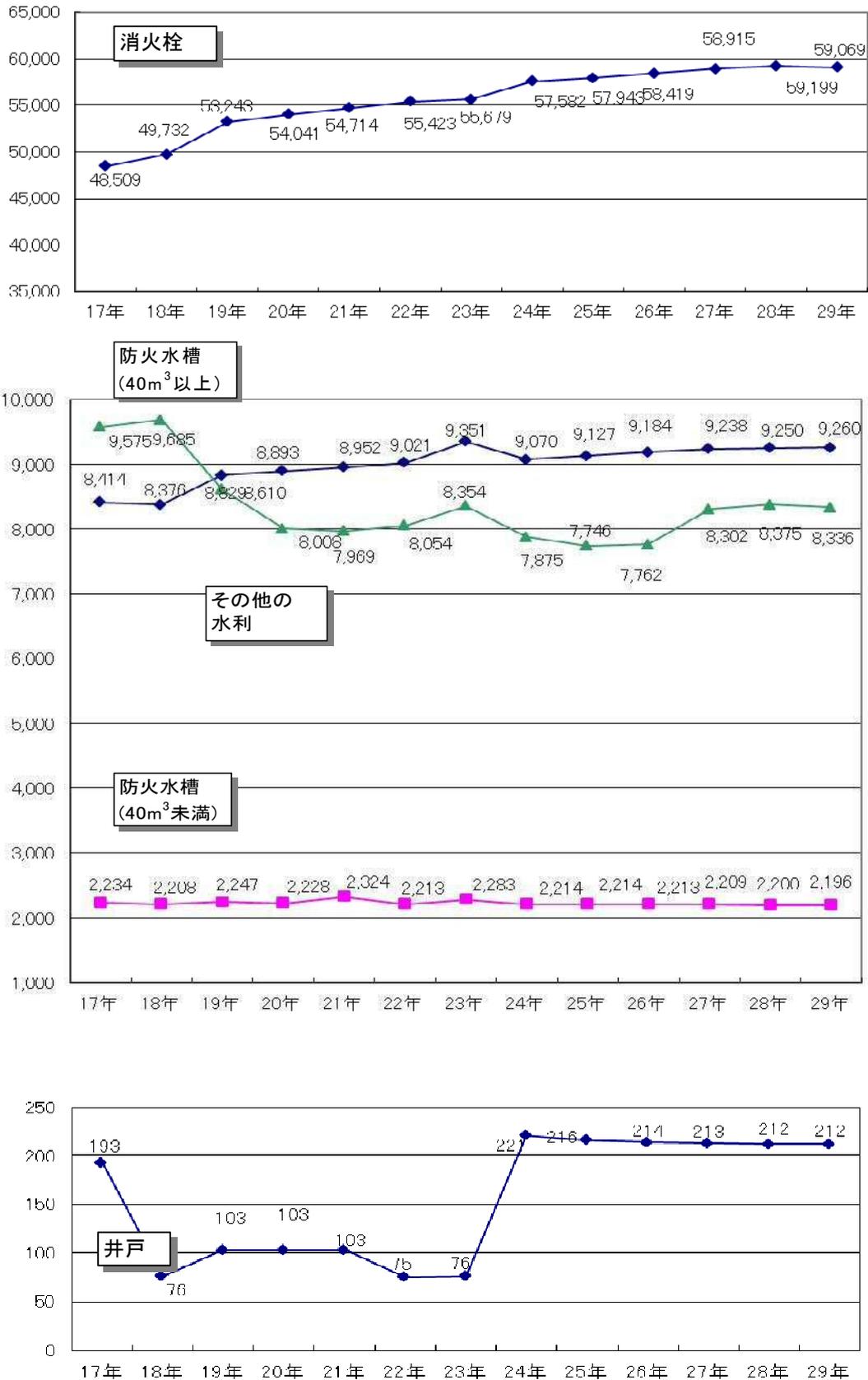
消防水利は、火災鎮圧のためには消防機械と共に不可欠なものである。消防水利には、消火栓、防火水槽、プール等の人工水利と、河川、池、湖、沼、海等の自然水利があり、人工水利と自然水利の適正な組合せを考慮することが必要である。その保有数の推移は、第8図のとおりである。

第4表 消防機械の保有数の推移

(毎年4月1日)

区 分		20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年
消防本部・署所	消防ポンプ自動車	145	144	142	143	136	133	131	131	135	137
	水槽付消防ポンプ自動車	74	74	75	76	75	75	77	77	79	71
	救助工作車	31	30	31	30	30	32	32	31	31	31
	小型動力ポンプ付積載車	32	33	36	35	34	34	32	32	31	30
	小型動力ポンプ	123	124	124	120	118	92	93	95	90	90
	はしご付消防ポンプ自動車(屈折含む)	32	33	34	32	32	31	32	34	29	29
	化学消防自動車	21	22	22	22	21	21	21	21	20	19
	救急自動車	159	161	163	162	163	162	162	162	162	163
	消防艇	3	3	3	2	3	3	3	3	3	3
	その他の消防自動車	194	189	194	196	213	173	172	217	212	182
消防団	消防ポンプ自動車	197	195	192	190	188	188	187	188	184	181
	水槽付消防ポンプ自動車	-	-	-	-	-	-	1	1	1	2
	小型動力ポンプ付積載車	1, 234	1, 232	1, 231	1, 229	1, 227	1, 225	1, 226	1, 230	1, 231	1, 232
	小型動力ポンプ	1, 924	1, 884	1, 950	1, 934	1, 898	1, 924	1, 764	1, 726	1, 726	1, 699
	その他の消防自動車	40	42	48	55	50	48	46	49	49	43
合 計	消防ポンプ自動車	342	339	334	333	324	321	318	319	319	318
	水槽付消防ポンプ自動車	74	75	75	76	75	75	78	78	80	73
	救助工作車	31	30	31	30	30	32	32	31	31	31
	小型動力ポンプ付積載車	1, 266	1, 265	1, 267	1, 264	1, 261	1, 259	1, 258	1, 262	1, 262	1, 262
	小型動力ポンプ	2, 047	2, 008	2, 074	2, 054	2, 016	2, 016	1, 857	1, 821	1, 816	1, 789
	はしご付消防ポンプ自動車(屈折含む)	32	33	34	32	32	31	32	34	29	29
	化学消防自動車	21	22	22	22	21	21	21	21	20	19
	救急自動車	159	161	163	162	163	162	162	162	162	163
	消防艇	3	3	3	2	3	3	3	3	3	3
	その他の消防自動車	234	231	242	251	263	221	218	267	261	225

第8図 消防水利(人工水利)の保有数の推移



(3) 消防通信施設

火災等の被害を最小限に抑えるためには、火災等を早期に覚知し、消防機関が素早く現場に到着するとともに、現場においては、情報の収集及び指揮命令の伝達を迅速かつ的確に行うことが重要である。

消防通信施設には、火災報知専用電話（119番）、火災報知機、消防電話、消防無線電話等があり、4月1日現在の状況は、第5表のとおりである。

第5表 消防通信施設等の状況

(毎年4月1日)

区 分		22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年
消防救急業務用無線局	基地局及び固定局	176	176	171	171	158	156	113	119
	移動局	2,371	2,348	2,344	2,206	2,010	1,984	2,791	2,375
消防機関にある電話(回線)	火災報知専用電話(119)	265	254	263	268	227	236	205	195
	消防電話(消防機関相互専用)	90	90	90	82	76	60	45	45
	一般加入電話	728	681	680	733	715	785	666	706
救急指令装置		23	29	29	28	20	3	3	4

(4) 化学消火薬剤

近年、産業経済の発展と生活様式の多様化に伴い、各種の危険物施設及び危険物品が増加しており、これらの危険物火災に対処するため化学消火薬剤の備蓄が図られている。4月1日現在の市町の備蓄状況は、第6表のとおりである。

第6表 化学消火剤の備蓄状況

(毎年4月1日)単位:k1

区 分	たん白系	合成界面活性剤	水成膜泡消火薬剤	水溶性液体用泡消火剤
23年	44.78	28.09	5.48	18.07
24年	49.38	20.12	10.93	14.00
25年	49.80	13.20	18.57	14.79
26年	48.98	22.12	11.88	13.31
27年	47.46	24.20	12.46	11.67
28年	58.22	23.17	11.89	1.84
29年	48.50	26.27	8.98	12.57

## 5 消防費

### (1) 消防費の決算状況

平成28年度の市町の消防費歳出決算額は432億7,271万円であり、普通会計歳出決算額に占める割合は3.3%となっている。これを前年度と比較すると、消防費歳出決算額は、47億4,288万円(9.9%)減少している。

一部事務組合を含めると、消防費歳出決算額は501億4,731万円となっており、前年度に比べ約50億円減少している。また、1世帯当たりの消防費は38,570円、県民1人当たりでは17,551円となっている。前年度と比較すると、1世帯当たりでは4,221円、1人当たりでは1,732円の減少となっている。1人当たりの消防費が最も低い市町は、海田町で10,836円、ついで福山市(11,416円)、熊野町(11,803円)の順となっており、最も高い市町は神石高原町(48,937円)で海田町の約5倍となっている。

28年度消防費決算額の対前年度比較は、第7表のとおりである。

第7表 消防費の決算状況

区 分	単位	平成27年度 (A)	平成28年度 (B)	(B)-(A)
普通会計歳出決算額 (1)	千円	1,334,118,648	1,321,834,914	▲12,283,734
消防費決算額歳出決算額 (市町分)	千円	48,015,588	43,272,708	▲4,742,880
消防費決算額歳出決算額 (一部事務組合含む) (2)	千円	55,198,479	50,147,308	▲5,051,171
消防費決算額の財源内訳のうち 一般財源等	千円	42,050,007	41,615,885	▲434,122
1世帯当たりの消防費 $\frac{(2)}{\text{世帯数}}$	円	42,791	38,570	▲4,221
県民1人当たり消防費 $\frac{(2)}{\text{人口}}$	円	19,283	17,551	▲1,732
(2) / (1)	%	4.1	3.8	▲0.3

\* (2)の消防費決算額歳出決算額(一部事務組合含む)には、各市町から各消防組合への補助金及び負担金も含まれている。

### (2) 経費の性質別内訳

消防費歳出決算額の性質別内訳は、人件費が290億7,942万円と最も多く、消防費の約60%を占めている。その他には、普通建設事業費(63億1,737万円)、物件費(37億7,171万円)などがある。前年度と比較すると、人件費は約0.4%の減少、普通建設事業費は約19.5%の減少となっている。平成28年度消防費の性質別歳出決算額の対前年度比較は、第8表のとおりである。

第8表 消防費の性質別歳出決算状況

(単位：千円，%)

区 分	平成27年度	平成28年度	対前年度比較	
	金 額 (A)	金 額 (B)	増 減 B-A (C)	増減率 C/A×100
人 件 費	29,193,321	29,079,417	▲113,904	▲0.4
物 件 費	3,792,035	3,771,708	▲20,327	▲0.5
普通建設事業費	10,922,414	6,317,365	▲4,605,049	▲42.2
補助事業費	313,134	849,493	536,359	171.3
単独事業費	9,336,866	5,453,926	▲3,882,940	▲41.6
その他	1,272,414	13,946	▲1,258,468	▲98.9
補 助 費 等	10,652,165	10,526,424	▲125,741	▲1.2
そ の 他	638,544	452,394	▲186,150	▲29.2
計	55,198,479	50,147,308	▲5,051,171	▲9.2

(3) 消防費の財源

ア 財源構成

消防費の財源としては、一般財源と特定財源とがある。一般財源は、地方税、地方交付税及び地方譲与税等などで416億1,589万円、特定財源は、国庫支出金、地方債、県支出金で57億7,829万円、その他の財源は、27億5,313万円である。また、地方交付税における消防費の基準財政需要額は352億7,256万円となり、前年に比べて6億1,972万円(1.8%)増加した。消防費決算額の財源内訳は、第9表のとおりである。

第9表 消防費決算額の財源内訳

(単位：千円，%)

区 分	平成27年度	平成28年度	対前年度比較	
	金 額 (A)	金 額 (B)	増 減 B-A (C)	増減率 C/A×100
一般財源等	42,050,007	41,615,885	▲434,122	▲1.0
特定財源等	9,050,947	5,778,292	▲3,272,655	▲36.2
国庫支出金	141,023	365,674	224,651	159.3
県支出金	96,624	220,618	123,994	128.3
地方債	8,813,300	5,192,000	▲3,621,300	▲41.1
その他財源	4,097,525	2,753,131	▲1,344,394	▲32.8
計	55,198,479	50,147,308	▲5,051,171	▲9.2

ウ 補助金

消防防災施設等整備に対する補助金の推移は第10表のとおりである。

第10表 消防防災施設等整備費補助事業（国庫）の推移

(単位：千円)

区分	ポンプ車	小型ポンプ付 積載車	耐震性貯水槽 (40m <sup>3</sup> 級)	その他	計
15年度	50,622	5,594	90,115	179,942	326,273
16年度	54,802	6,945	28,629	488,904	579,280
17年度	17,467	—	18,390	99,981	135,838
18年度	40,795	—	3,288	107,870	151,953
19年度	16,336	—	85,293	109,287	210,916
20年度	5,852	—	84,393	297,534	387,779
21年度	6,832	—	106,567	91,408	204,807
22年度	—	—	77,156	171,782	248,938
23年度	7,197	—	28,062	463,716	498,975
24年度	—	—	51,202	863,287	914,489
25年度	20,360	—	72,200	127,846	220,406
26年度	10,261	—	58,717	143,389	212,367
27年度	28,414	—	5,386	70,158	103,958
28年度	90,918	—	43,088	145,807	279,813
29年度	20,719	—	37,702	14,549	72,970

第1-1表 消防力総括票

区 分		単位	平成28年	平成29年	(B) - (A)	
			4月1日現在 (A)	4月1日現在 (B)		
1 消防職員・ 団 数	(1) 消防本部・ 署 所	消防本部数	本部	13	13	0
		消防署数	署	37	37	0
		出張所数	所	77	78	1
		消防職員数(実員)	人	3,639	3,641	2
		{ 消防職員数(条例定員) 消防吏員数(実員) その他の職員数(実員)	〃	〃	3,594	3,594
	〃		〃	3,609	3,615	6
	〃		〃	30	26	△ 4
	(2) 消防団	消防団数	団	30	30	0
		分団数	分団	547	547	0
		消防団員数(条例定数)	人	23,527	23,527	0
〃(実員)		〃	22,145	22,141	△ 4	
2 消防費	消防費決算額(ア)	千円	55,198,479	50,147,308	△ 5,051,171	
	普通会計歳出決算額(イ)	〃	1,334,118,648	1,321,834,914	△ 12,283,734	
	(ア)/(イ)×100	%	4.1	3.8	△ 0.3	
3 消 防 機 械	(1) 消防本部・ 署	消防ポンプ自動車	台	135	137	2
		水槽付消防ポンプ自動車	〃	79	71	△ 8
		小型動力ポンプ	〃	90	90	0
		はしご付消防自動車(屈折はしご付含む)	〃	29	29	0
		救助工作車	〃	31	31	0
		化学消防車	〃	20	19	△ 1
		救急自動車	〃	162	163	1
		消防艇	隻	3	3	0
		小型動力ポンプ付積載車	台	31	30	△ 1
		その他の消防自動車等	〃	212	182	△ 30
	ヘリコプター	機	1	1	0	
	(2) 消防団	消防ポンプ自動車	台	184	181	△ 3
		水槽付消防ポンプ自動車	〃	1	2	1
		小型動力ポンプ	〃	1,726	1,699	△ 27
		小型動力ポンプ付積載車	〃	1,231	1,232	1
		その他の消防自動車等	〃	49	43	△ 6
4 消 防 水 利	消火栓	基	59,199	59,069	△ 130	
	防火水槽 {	40立方メートル以上	〃	9,250	9,260	10
		20~40立方メートル未満	〃	2,200	2,196	△ 4
	井戸	個	212	212	0	
	その他	箇所	8,375	8,336	△ 39	
5 火 災 通 信 施 設	消防用無線局 {	基地局及び固定局	局	113	119	6
		移動局	〃	2,791	2,375	△ 416
	火災報知器 {	受信機	基	0	0	0
		発信機	〃	0	0	0
		消防機関に あるもの {	火災報知専用電話	回線	205	195
	消防電話		〃	45	45	0
	加入電話		〃	666	706	40

消防費決算額の欄は、(A)欄:平成27年度決算状況、(B)欄:平成28年度決算状況をそれぞれ示す。

第1-2表 消防本部一覧

区 分	消防本部 設置年月日	管内面積(km <sup>2</sup> )	管内人口(人)	組合構成市町又は委託町
広島市消防局	昭和23. 3. 7	1,457.18	1,268,321	海田町, 熊野町, 坂町, 安芸太田町, 廿日市市吉和地区
呉市消防局	昭和23. 3. 7	352.80	231,008	
三原市消防本部	昭和23. 3. 7	749.69	113,825	世羅町
尾道市消防局	平成18. 1. 10	285.11	141,097	
大竹市消防本部	昭和25. 3. 25	78.66	27,788	
東広島市消防局	平成17. 2. 7	796.50	220,349	竹原市, 大崎上島町
廿日市市消防本部	昭和32. 4. 1	343.96	116,571	(吉和地区を除く)
安芸高田市消防本部	平成16. 3. 1	537.75	29,768	
江田島市消防本部	昭和48. 4. 1	100.70	24,596	
府中町消防本部	昭和42. 4. 1	10.41	52,154	
北広島町消防本部	平成17. 2. 1	646.20	19,259	
備北地区消防組合 消防本部	昭和45. 10. 1	2,024.63	90,972	三次市, 庄原市
福山地区消防組合 消防局	平成2. 4. 1	1,095.87	521,524	福山市, 府中市, 神石高原町

※ 面積は, 国土地理院調査H28.10.1現在。人口は, 住民基本台帳H29.1.1現在。

第1-3表 消防の現況

区分 団体名	消防本部・署所			消防団			人口	世帯数	面積 (km <sup>2</sup> )	普通会計歳出 決算額 (H28年度) (A) (千円)	消防費 (H28年度) (B) (千円)	消防費に係る 基準財政需要額 (H28年度) (C) (千円)	一般財源等 (H28年度) (D) (千円)	B/A (%)	C/B (%)	D/B (%)
	消防署数	出張所数	職員数	消防団数	分団数	団員数										
広島市	8	31	1,323	8	84	2,647	1,193,857	554,432	906.53	572,855,024	14,452,361	13,565,424	11,381,520	2.5	93.9	78.8
呉市	3	11	382	1	37	1,942	231,008	111,518	352.80	96,911,898	3,646,671	2,676,586	3,360,980	3.8	73.4	92.2
竹原市	-	-	-	1	6	393	26,751	12,619	118.23	12,440,056	544,178	412,902	476,004	4.4	75.9	87.5
三原市	1	6	165	1	30	1,337	96,982	44,069	471.55	50,648,726	2,494,537	1,258,877	1,254,126	4.9	50.5	50.3
尾道市	3	4	206	1	45	1,639	141,097	64,910	285.11	60,169,045	2,942,294	1,687,113	2,159,539	4.9	57.3	73.4
福山市	-	-	-	1	60	2,860	471,237	204,691	518.14	166,509,668	5,379,589	5,086,401	5,204,314	3.2	94.5	96.7
府中市	-	-	-	1	13	851	40,756	17,498	195.75	19,963,811	774,067	587,476	604,731	3.9	75.9	78.1
三次市	-	-	-	1	39	1,494	53,989	23,644	778.14	37,708,722	1,269,973	892,237	1,133,476	3.4	70.3	89.3
庄原市	-	-	-	1	24	1,656	36,983	15,824	1,246.49	29,297,676	1,054,668	731,415	947,743	3.6	69.4	89.9
大竹市	1	-	47	1	12	328	27,788	12,870	78.66	14,659,844	458,529	473,583	413,521	3.1	103.3	90.2
東広島市	3	6	291	1	46	1,576	185,764	81,973	635.16	73,532,825	3,110,325	2,155,848	2,108,911	4.2	69.3	67.8
廿日市市	3	2	188	1	24	661	117,264	50,882	489.48	46,779,757	1,925,470	1,475,418	1,847,018	4.1	76.6	95.9
安芸高田市	1	-	52	1	37	837	29,768	13,589	537.75	19,761,398	577,837	619,387	508,293	2.9	107.2	88.0
江田島市	1	1	70	1	17	508	24,596	12,824	100.70	15,421,909	620,288	529,416	601,420	4.0	85.4	97.0
府中町	1	-	57	1	3	72	52,154	22,581	10.41	18,737,943	663,317	688,848	462,995	3.5	103.8	69.8
海田町	-	-	-	1	3	106	29,586	13,043	13.79	9,598,096	320,595	445,062	306,692	3.3	138.8	95.7
熊野町	-	-	-	1	10	156	24,434	10,557	33.76	8,106,202	288,414	366,516	268,465	3.6	127.1	93.1
坂町	-	-	-	1	8	213	13,101	5,697	15.69	5,790,060	169,120	228,011	160,811	2.9	134.8	95.1
安芸太田町	-	-	-	1	14	455	6,650	3,223	341.89	8,474,061	320,106	185,783	249,662	3.8	58.0	78.0
北広島町	1	3	60	1	14	752	19,259	8,515	646.20	15,265,970	658,032	421,490	562,942	4.3	64.1	85.5
大崎上島町	-	-	-	1	9	355	7,834	4,307	43.11	7,491,778	366,472	193,174	262,722	4.9	52.7	71.7
世羅町	-	-	-	1	5	655	16,843	6,892	278.14	12,181,057	769,444	346,017	363,232	6.3	45.0	47.2
神石高原町	-	-	-	1	7	648	9,531	4,020	381.98	11,671,743	466,421	245,572	365,523	4.0	52.7	78.4
備北地区消防組合	3	7	210	-	-	-	-	-	-	1,908,286	1,333,583	-	1,323,311	69.9	-	99.2
福山地区消防組合	8	7	590	-	-	-	-	-	-	5,949,359	5,541,017	-	5,287,934	93.1	-	95.4
市町計	26	64	2,841	30	547	22,141	2,857,232	1,300,178	8,479.46	1,313,977,269	43,272,708	35,272,556	35,004,640	3.3	81.5	80.9
組合計	11	14	800	-	-	-	-	-	-	7,857,645	6,874,600	-	6,611,245	87.5	-	96.2
県計	37	78	3,641	30	547	22,141	2,857,232	1,300,178	8,479.46	1,321,834,914	50,147,308	35,272,556	41,615,885	3.8	70.3	83.0

※ 平成29年度消防防災・震災対策現況調査より。

(消防本部の職員数及び消防団の団員数はH29.4.1現在。人口及び世帯数は、住民基本台帳H29.1.1現在。面積は、国土地理院調査H28.10.1現在。)

(普通会計歳出決算額、消防費、消防費に係る基準財政需要額及び一般財源等は、平成28年度地方財政状況調査より)

※ 竹原広域行政組合消防本部は平成21年3月31日をもって解散し、4月1日から東広島市が当該管轄区域を継承した。

第1-4表 階級別消防吏員数

(平成29年4月1日現在 単位:人)

区分 消防本部名	小計	うち女性	消防総監	消防司監	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	平均年齢
県計	3,615	—	—	1	12	25	115	417	807	1,195	182	861	37.9
うち女性	79	—	—	—	—	—	—	10	14	26	3	26	30.6
広島市	1,319	43	—	1	7	5	56	236	311	380	1	322	36.3
呉市	375	8	—	—	1	4	20	26	93	120	26	85	40.6
三原市	162	—	—	—	—	1	—	6	23	77	16	39	41.1
尾道市	205	4	—	—	1	1	6	27	57	89	8	16	39.8
大竹市	46	—	—	—	—	—	1	4	18	13	—	10	37.1
東広島市	286	4	—	—	1	5	10	12	69	114	19	56	39.3
廿日市市	187	2	—	—	—	1	1	9	30	68	22	56	40.0
安芸高田市	52	4	—	—	—	—	1	5	9	13	5	19	35.6
江田島市	69	1	—	—	—	—	1	12	13	20	2	21	38.5
府中町	57	2	—	—	—	—	1	4	15	15	5	17	36.5
北広島町	59	—	—	—	—	—	1	6	10	21	—	21	39.5
備北地区 消防組合	209	2	—	—	1	—	6	20	44	70	29	39	38.0
福山地区 消防組合	589	9	—	—	1	8	11	50	115	195	49	160	37.2

第1-5表 勤務体制別消防職員数

(平成29年4月1日現在 単位:人)

区分 消防本部名	消防職員の内訳										
	計	消防吏員数								その他の職員	
		毎日勤務者	うち女性	2部制	うち女性	3部制	うち女性	派遣等	うち女性		うち女性
県計	3,641	642	44	2,870	29	39	3	64	3	26	10
広島市	1,323	239	21	1,008	16	39	3	33	3	4	2
呉市	382	59	6	312	2	-	-	4	-	7	-
三原市	165	21	-	140	-	-	-	1	-	3	3
尾道市	206	29	2	176	2	-	-	0	-	1	1
大竹市	47	9	-	37	-	-	-	0	-	1	-
東広島市	291	44	4	237	-	-	-	5	-	5	-
廿日市市	188	32	2	154	-	-	-	1	-	1	1
安芸高田市	52	20	2	32	2	-	-	0	-	-	-
江田島市	70	16	-	48	1	-	-	5	-	1	1
府中町	57	10	-	42	2	-	-	5	-	-	-
北広島町	60	11	-	48	-	-	-	-	-	1	1
備北地区消防組合	210	35	1	172	1	-	-	2	-	1	-
福山地区消防組合	590	117	6	464	3	-	-	8	-	1	1

第1-6表 在職年数別消防吏員数

(平成29年4月1日現在 単位:人)

区分 消防本部名	計	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上
県計	3,615	751	710	389	272	503	261	729
広島市	1,319	329	313	133	66	132	48	298
呉市	375	80	47	31	42	50	8	117
三原市	162	20	20	31	7	21	37	26
尾道市	205	16	30	44	18	43	20	34
大竹市	46	5	10	8	6	8	5	4
東広島市	286	32	58	40	22	53	31	50
廿日市市	187	38	22	8	18	42	27	32
安芸高田市	52	17	9	2	4	12	2	6
江田島市	69	19	9	3	3	19	7	9
府中町	57	11	14	6	5	12	6	3
北広島町	59	19	6	2	1	-	9	22
備北地区消防組合	209	44	33	30	10	31	12	49
福山地区消防組合	589	121	139	51	70	80	49	79

第1-7表 階級別消防団員数

(平成29年4月1日現在 単位:人)

区分 団体名	小計	うち 女性	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	平 均 年 齢	条 例 定 数
県計	22,141	—	30	170	728	834	1,713	3,042	15,624	44.2	23,527
うち女性	563	—	—	—	14	16	34	46	453	41.6	—
広島市	2,647	166	8	17	92	171	284	397	1,678	46.1	2,753
呉市	1,942	33	1	19	42	59	288	449	1,084	46.4	2,200
竹原市	393	16	1	2	6	8	14	54	308	47.0	430
三原市	1,337	14	1	8	33	32	77	129	1,057	47.3	1,369
尾道市	1,639	36	1	13	53	56	184	281	1,051	43.0	1,716
福山市	2,860	50	1	8	68	120	172	172	2,319	39.7	2,864
府中市	851	12	1	4	21	26	49	115	635	43.4	920
三次市	1,494	39	1	11	49	80	136	211	1,006	45.5	1,620
庄原市	1,656	5	1	24	34	47	111	183	1,256	42.8	1,765
大竹市	328	32	1	3	14	14	28	56	212	44.7	330
東広島市	1,576	79	1	14	76	46	92	175	1,172	46.4	1,637
廿日市市	661	34	1	5	34	24	39	88	470	45.3	732
安芸高田市	837	11	1	9	54	35	37	95	606	44.2	865
江田島市	508	16	1	8	17	19	56	110	297	46.9	614
府中町	72	—	1	2	3	3	6	33	24	44.7	75
海田町	106	11	1	1	3	3	16	13	69	45.2	125
熊野町	156	—	1	2	10	10	3	20	110	42.9	157
坂町	213	—	1	2	8	7	16	49	130	43.6	220
安芸太田町	455	6	1	4	24	14	39	95	278	47.2	580
北広島町	752	2	1	4	39	15	—	67	626	42.8	795
大崎上島町	355	—	1	3	10	11	21	23	286	43.0	360
世羅町	655	1	1	3	18	6	19	126	482	41.9	700
神石高原町	648	—	1	4	20	28	26	101	468	40.3	700

第1-8表 在職年数別消防団員数

(平成29年4月1日現在 単位:人)

区分 団体名	計	5 年 未 満	5 年 以 上 10 年 未 満	10 年 以 上 15 年 未 満	15 年 以 上 20 年 未 満	20 年 以 上 25 年 未 満	25 年 以 上 30 年 未 満	30 年 以 上
県 計	22,141	4,441	3,959	3,731	3,270	2,984	2,060	1,696
広島市	2,647	603	446	451	327	325	295	200
呉市	1,942	383	388	309	242	248	189	183
竹原市	393	60	57	67	66	65	39	39
三原市	1,337	236	223	213	194	197	137	137
尾道市	1,639	317	329	280	275	216	117	105
福山市	2,860	726	625	516	433	319	157	84
府中市	851	134	115	144	139	135	120	64
三次市	1,494	253	269	200	243	190	206	133
庄原市	1,656	278	277	292	282	274	146	107
大竹市	328	75	60	51	42	34	32	34
東広島市	1,576	292	222	328	226	225	158	125
廿日市市	661	161	106	110	81	71	41	91
安芸高田市	837	162	148	148	134	114	76	55
江田島市	508	132	102	71	58	50	37	58
府中町	72	19	8	16	8	5	4	12
海田町	106	26	26	21	8	17	7	1
熊野町	156	39	35	23	22	16	8	13
坂町	213	50	43	37	24	21	16	22
安芸太田町	455	66	59	58	50	79	56	87
北広島町	752	116	130	119	124	144	74	45
大崎上島町	355	73	69	49	51	52	28	33
世羅町	655	119	123	127	130	77	54	25
神石高原町	648	121	99	101	111	110	63	43

第1-9表 消防ポンプ自動車等現有数(消防本部・署所)(その1)

(平成29年4月1日現在)

区分 消防本部名	普通消防ポンプ自動車	水槽付消防ポンプ自動車	はしご付消防ポンプ自動車 (ポンプ付でない車両を含む)				ない 屈折はしご付消防ポンプ 自動車(ポンプ付でない 車両を含む)	大型 高所放水車	泡 原 液 搬 送 車	化学消防 自動車		救 急 自 動 車	指 揮 車	消 防 艇	救 助 工 作 車	林 野 火 災 工 作 車	電 源 ・ 照 明 車	小型動力ポンプ		
	B ・ 1 以上	B ・ 1 以上	18 m 以下	24 m	30 m	38 m 以上				車 ン 小 プ 型 の 積 力 積 載	も し の て い な い							車 両 に 積 載		
県計	137	71	3	4	18	3	1	1	1	19	-	163	45	3	31	-	1	30	60	
広島市	34	36	1	2	9	1	-	-	-	3	-	44	8	1	8	-	1	2	41	
呉市	21	3	-	-	1	1	-	-	-	2	-	16	7	-	3	-	-	6	-	
三原市	7	3	-	-	1	-	-	-	-	2	-	9	5	-	1	-	-	4	-	
尾道市	10	4	1	-	1	-	-	-	-	1	-	10	1	-	1	-	-	3	-	
大竹市	1	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	1	-	1	-	-	-	3	
東広島市	15	5	-	1	1	-	1	-	-	3	-	18	-	-	3	-	-	1	6	
廿日市市	2	7	-	-	1	-	-	-	-	1	-	11	6	1	2	-	-	1	-	
安芸高田市	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	-	-	1	-	-	-	2	
江田島市	2	1	-	-	-	-	-	1	1	1	-	5	2	-	1	-	-	2	1	
府中町	2	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	4	1	-	1	-	-	1	2	
北広島町	3	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	1	-	1	-	-	-	2	
備北地区消防組合	13	1	-	1	1	-	-	-	-	2	-	13	6	-	3	-	-	-	-	
福山地区消防組合	27	5	1	-	2	1	-	-	-	2	-	21	7	1	5	-	-	10	3	

第1-9表 消防ポンプ自動車等現有数(消防本部・署所)(その2)

(平成29年4月1日現在)

区分 消防本部名	排煙・高発泡車	広報車	空気充填車	資機材搬送車	消火剤投入車	破壊工作車	レッカー車	クレーン車	震災救難車	屈折放水塔車	消防活動全輪自動車用	水槽車	耐煙救出車	支援車	人員搬送車	給食・給水車	起震車	その他の車両	ヘリコプター	海水利用型消防水利用
県計	-	39	-	35	-	-	-	-	-	1	6	4	-	3	4	-	1	39	1	1
広島市	-	11	-	9	-	-	-	-	-	1	-	1	-	1	1	-	1	20	1	1
呉市	-	1	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	5	-	-
三原市	-	3	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-
尾道市	-	7	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
大竹市	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-
東広島市	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	6	-	-
廿日市市	-	1	-	5	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-
安芸高田市	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
江田島市	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	1	-	-
府中町	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北広島町	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
備北地区消防組合	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福山地区消防組合	-	10	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	2	-	-

第1-10表 消防ポンプ自動車等現有数(消防団)

(平成29年4月1日現在)

区分 団体名	上)自普通 動通車消 車防(防 (Bポン 1ン 以プ	以上)水 槽付車消 動防(防 (Bポン 1ン	指揮 車	小型動力ポンプ			広 報 車	搬 送 車 材	水 槽 車
				付小 積型 載動 車力 ポン プ	し車 て両 いに ない 積載 もの	手 引 動 力 ポ ン プ			
県計	181	2	29	1,232	449	18	12	2	0
広島市	32	-	-	124	168	-	-	-	-
呉市	2	-	3	140	43	-	1	-	-
竹原市	-	-	1	27	2	-	-	-	-
三原市	8	-	-	50	55	-	2	-	-
尾道市	4	-	5	123	-	13	-	1	-
福山市	59	-	1	111	2	-	-	-	-
府中市	9	-	1	35	6	-	1	-	-
三次市	9	-	1	121	9	-	1	-	-
庄原市	4	-	0	94	61	-	-	-	-
大竹市	1	-	1	24	4	-	1	-	-
東広島市	9	-	1	65	60	-	1	-	-
廿日市市	6	-	2	44	-	5	-	-	-
安芸高田市	4	2	1	47	14	-	4	-	-
江田島市	9	-	1	28	1	-	-	-	-
府中町	3	-	1	-	-	-	-	-	-
海田町	-	-	-	10	3	-	-	1	-
熊野町	-	-	-	10	-	-	-	-	-
坂町	-	-	-	11	3	-	-	-	-
安芸太田町	3	-	2	36	4	-	1	-	-
北広島町	5	-	-	43	14	-	-	-	-
大崎上島町	1	-	1	25	-	-	-	-	-
世羅町	4	-	3	43	-	-	-	-	-
神石高原町	9	-	4	21	-	-	-	-	-

第1-11表 消防水利の現況(その1)

(平成29年4月1日現在)

	合 計	消 火 栓			防 火 水 槽																井 戸		
		計	公 設	私 設	計	100m <sup>3</sup> 以上				小 計	防火水槽のうち公設				小 計	防火水槽のうち私設				計	公 設	私 設	
						100m <sup>3</sup> 以上	60m <sup>3</sup> 以上 100m <sup>3</sup> 未満	40m <sup>3</sup> 以上 60m <sup>3</sup> 未満	20m <sup>3</sup> 以上 40m <sup>3</sup> 未満		100m <sup>3</sup> 以上	60m <sup>3</sup> 以上 100m <sup>3</sup> 未満	40m <sup>3</sup> 以上 60m <sup>3</sup> 未満	20m <sup>3</sup> 以上 40m <sup>3</sup> 未満		100m <sup>3</sup> 以上	60m <sup>3</sup> 以上 100m <sup>3</sup> 未満	40m <sup>3</sup> 以上 60m <sup>3</sup> 未満	20m <sup>3</sup> 以上 40m <sup>3</sup> 未満				
合計	70,737	59,069	57,110	1,959	11,456	353	482	8,425	2,196	9,216	107	212	7,478	1,419	2,240	246	270	947	777	212	18	194	
広島市	28,977	26,752	26,077	675	2,225	161	195	1,680	189	1,441	33	28	1,309	71	784	128	167	371	118	-	-	-	
呉市	5,558	4,853	4,656	197	703	41	60	489	113	479	6	39	372	62	224	35	21	117	51	2	-	2	
竹原市	539	361	353	8	173	5	4	21	143	149	3	2	11	133	24	2	2	10	10	5	1	4	
三原市	1,658	983	982	1	661	14	22	529	96	554	6	15	471	62	107	8	7	58	34	14	1	13	
尾道市	3,989	3,509	3,388	121	480	16	15	351	98	377	2	4	305	66	103	14	11	46	32	-	-	-	
福山市	9,332	8,221	7,529	692	1,083	34	21	856	172	895	21	20	726	128	188	13	1	130	44	28	16	12	
府中市	1,108	740	739	1	368	-	11	270	87	359	-	8	266	85	9	-	3	4	2	-	-	-	
三次市	2,203	1,360	1,360	-	841	5	5	637	194	805	-	1	621	183	36	5	4	16	11	2	-	2	
庄原市	1,634	1,010	1,010	-	624	3	18	447	156	612	2	17	444	149	12	1	1	3	7	-	-	-	
大竹市	845	813	746	67	32	-	1	30	1	31	-	1	29	1	1	-	-	1	-	-	-	-	
東広島市	5,257	4,397	4,376	21	860	21	28	689	122	728	7	19	611	91	132	14	9	78	31	-	-	-	
廿日市市	2,334	1,854	1,825	29	479	17	17	436	9	471	15	16	431	9	8	2	1	5	-	1	-	1	
安芸高田市	628	141	141	-	487	4	3	385	95	460	3	3	378	76	27	1	-	7	19	-	-	-	
江田島市	800	521	521	-	279	9	19	133	118	232	4	12	124	92	47	5	7	9	26	-	-	-	
府中町	1,031	959	933	26	72	5	8	53	6	34	-	-	31	3	38	5	8	22	3	-	-	-	
海田町	835	622	609	13	77	6	10	44	17	34	-	-	28	6	43	6	10	16	11	136	-	136	
熊野町	487	414	407	7	73	-	4	67	2	57	-	-	57	-	16	-	4	10	2	-	-	-	
坂町	595	509	508	1	86	4	13	66	3	48	1	1	46	-	38	3	12	20	3	-	-	-	
安芸太田町	438	189	183	6	249	-	-	155	94	162	-	-	149	13	87	-	-	6	81	-	-	-	
北広島町	792	394	303	91	398	-	-	208	190	242	-	-	203	39	156	-	-	5	151	-	-	-	
大崎上島町	267	113	110	3	153	2	2	133	16	146	1	1	130	14	7	1	1	3	2	1	-	1	
世羅町	646	207	207	-	416	-	-	342	74	414	-	-	341	73	2	-	-	1	1	23	-	23	
神石高原町	784	147	147	-	637	6	26	404	201	486	3	25	395	63	151	3	1	9	138	-	-	-	

第1-11表 消防水利の現況(その2)

(平成29年4月1日現在)

	その他						
	計	河川・溝等	海・湖	プ ー ル	濠・池等	下水道	その他
合計	8,336	4,494	397	817	2,226	-	402
広島市	937	582	46	266	41	-	2
呉市	331	10	46	51	3	-	221
竹原市	122	10	67	14	31	-	-
三原市	413	178	8	33	168	-	26
尾道市	580	72	71	36	357	-	44
福山市	685	140	25	134	386	-	-
府中市	173	130	-	16	27	-	-
三次市	542	500	-	42	-	-	-
庄原市	874	836	-	38	-	-	-
大竹市	40	24	7	4	5	-	-
東広島市	1,861	1,005	-	43	781	-	32
廿日市市	428	325	75	22	5	-	1
安芸高田市	371	285	-	22	64	-	-
江田島市	92	2	36	8	46	-	-
府中町	8	-	-	7	1	-	-
海田町	23	9	2	9	3	-	-
熊野町	59	15	-	6	38	-	-
坂町	14	-	8	6	-	-	-
安芸太田町	83	71	-	10	2	-	-
北広島町	140	90	-	12	38	-	-
大崎上島町	119	1	6	4	61	-	47
世羅町	154	66	-	16	72	-	-
神石高原町	287	143	-	18	97	-	29

第1-12表 化学消火薬剤備蓄状況

(平成29年4月1日現在)

区分 消防本部名	計 (k l)  (ア) ~ (オ)	化学消火薬剤種別				
		たん白系 (k l)		合成界面 活性剤	水成膜泡 消火薬剤	水溶性液体 用 泡消火薬剤 (耐アル コール用)
		3%型 (ア)	6%型 (イ)	(k l) (ウ)	(k l) (エ)	(k l) (オ)
県計	96.32	48.30	0.20	26.27	8.98	12.57
広島市	11.25	4.00	-	3.68	-	3.57
呉市	5.16	-	-	1.40	3.76	-
三原市	3.77	-	-	0.41	3.36	-
尾道市	4.88	-	-	4.30	-	0.58
大竹市	21.90	21.00	-	0.90	-	-
東広島市	3.96	-	-	2.46	0.66	0.84
廿日市市	1.26	-	0.20	0.36	-	0.70
安芸高田市	1.20	-	-	-	1.20	-
江田島市	22.00	22.00	-	-	-	-
府中町	0.32	-	-	0.32	-	-
北広島町	1.20	0.20	-	1.00	-	-
備北地区消防組合	2.00	1.10	-	0.90	-	-
福山地区消防組合	17.42	-	-	10.54	-	6.88